

# お知らせ

平成24年2月22日

秋田河川国道事務所  
湯沢河川国道事務所  
能代河川国道事務所

## 秋田県内の直轄国道における雪崩緊急点検結果について

### ～雪崩のシーズンに備え～

平成24年2月20日(月)・21日(火)の両日、秋田県内の国道7・13・46号及び琴丘能代道路において、専門家と合同の雪崩点検を実施した結果、今回の点検においては雪崩発生の危険性や、早急な対策が必要な斜面は確認されませんでしたが継続して目視点検等を実施することとしています。

なお、今後とも降雪や路面凍結等が予測されますので引き続き安全運転にご協力をお願いします。

- 点検実施日 : 平成24年2月20日(月)・21日(火)
- 点検箇所 : 国道 7号 能代市姥懐～大館市長走(8箇所)  
国道13号 湯沢市上院内～大仙市協和下舟沢(8箇所)  
国道46号 仙北市田沢湖生保内～大仙市協和荒川(6箇所)  
琴丘能代道路 能代市二ツ井町駒形(1箇所)  
**【上記道路の雪崩点検箇所(23箇所)】**

- 点検方法 : 雪崩対策専門家及び職員による目視点検

雪崩対策専門家 岩手大学農学部 井良沢准教授  
防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 新庄支所  
阿部支所長(博士) 小杉博士

- 点検結果 : 別紙-1を参照願います。

**【記者発表先】 秋田県政記者クラブ**

**【問い合わせ先】**

□国土交通省 東北地方整備局  
※秋田河川国道事務所 電話 018(864)2282 FAX 018(862)0938  
副所長(道路) 齊藤 文憲 内線 205  
※湯沢河川国道事務所 電話 0183(73)3174 FAX 0183(73)3179  
副所長(道路) 佐藤 利美 内線 205  
※能代河川国道事務所 電話 0185(70)1001 FAX 0185(70)1118  
副所長(道路) 簾内 章也 内線 205

## 雪崩緊急点検実施結果

秋田県内の直轄国道沿線の累加降雪量は、いづれも過去5ヶ年平均を大きく上回る降雪量となっており、これから時期は気温の上昇や降雪等によっては雪崩が発生しやすい状況となります。

秋田県内の河川国道事務所では、これまでも雪崩予防・防止対策として、雪崩防止柵を設置するとともに、道路パトロールにより危険箇所の確認実施しておりますが、今回雪崩対策の専門家と合同で危険箇所の点検を実施しましたので、点検結果をお知らせします。

秋田県内の代表地点の累加降雪量(数値は各年とも2/20)

上院内観測所(湯沢) H24:1,132cm(5カ年平均 811cm) H23:996cm H22:790cm

角館観測所(秋田) H24: 626cm(5カ年平均 383cm) H23:526cm H22:422cm

矢立観測所(能代) H24: 683cm(5カ年平均 410cm) H23:625cm H22:373cm

### 点検箇所位置図



### ◆雪崩緊急点検実施結果

- 国道7・13・46号および琴丘能代道路の雪崩等の発生が予想される斜面箇所を点検した結果、今回は雪崩発生の危険性が高い箇所はありませんでした。
- 早急に対策が必要な箇所はありませんでしたが、継続的に目視点検を実施し雪崩予防対策として堆雪ポケットの確保、雪庇処理等の対策を行っていくこととしております。